

日本学校教育実践学会 第30回研究発表大会 分科会 I プログラム 12月6日(土)

一般発表A		会場：講義棟 P103教室 座長：分科会 I 午前（安藤秀俊・川邊淳子）
A-1	9:00-9:20	中学校数学科のパフォーマンス課題を用いた授業についての一考察 —「自分たちの町をPRしよう！」と題した「箱ひげ図」の実践— ○河田将斗（北海道様似町立様似中学校）
A-2	9:25-9:45	数学の授業における「声かけ」に関する考察—学力差に対応するファシリテーション能力の向上— ○菅原大（北海道士別市立上士別小学校）・前田佳希（北海道旭川市立東光中学校） ・田中慎二（北海道旭川市立神居中学校）
A-3	9:50-10:10	STEAM教育の横断的概念を活用した化学領域の授業—中学校における分子模型の活用— ○森健一郎（北海道教育大学釧路校）・高橋弾（北海道釧路市立共栄中学校）
A-4	10:20-10:40	高校生の「科学」の捉え方が変わる物理授業 —教科横断的授業を意識して— ○渡邊新大（東京・三田国際科学学園中学校・高等学校） ・太刀川祥平（東京・三田国際科学学園中学校・高等学校）
A-5	10:45-11:05	理科授業におけるWeb公開資料の活用 —雪氷を題材に— ○平松和彦（士別市立博物館）
A-6	11:10-11:30	フィボナッチ数列を用いた黄金比の理解に関する意識調査—高等学校における理数探究の授業実践— ○久保郁也（北海道教育大学旭川校）・安藤秀俊（北海道教育大学旭川校） ・小原美枝（神奈川県立鶴見総合高等学校）
A-7	11:40-12:00	中学校理科における探究的な学習を促す指導に関する一考察 —中学生・大谷の「探究」のサイクルの変容に着目して— ○本多武尊（東京・三田国際科学学園中学校・高等学校） ・渡邊新大（東京・三田国際科学学園中学校・高等学校）

一般発表B		会場：講義棟 P203教室 座長：分科会 I 午前（笠原 究・永浦 拓）
B-1	9:00-9:20	学びを調整し続ける子どもを育てる物語学習の構築—伴走者として子供の学びを支える授業を目指して— ○小玉光朗（北海道教育大学附属旭川小学校）・渥美伸彦（北海道教育大学旭川校）
B-2	9:25-9:45	社会科における「主体的に学習に取り組む態度」の具現化と育成に関する一考察 —6年生「わたしたちの暮らしを支える政治」の授業実践の検討— ○佐藤正志（北海道教育大学附属旭川小学校）
B-3	9:50-10:10	教員養成段階におけるグループ・モデレーション演習を通した学習評価力育成に関する研究—小学校社会科に焦点を当てて— ○高橋純一（東京未来大学）
B-4	10:20-10:40	音楽教育の主体的で深い学びへの展望 —ハノイ「Nguyễn Bình Khiêm 学校」の実践事例を参考に— ○福永喜史（東京都三鷹市立北野小学校）
B-5	10:45-11:05	高校生の探究活動と教師の支援に関する一考察 —高校生・澤村，小島，美馬の事例に着目して— ○太刀川祥平（東京・三田国際科学学園中学校・高等学校）・三輪峻之・堀万佑子・渡邊新大 ・田村ニナ・世良田基暉・松村紀奈（東京・三田国際科学学園中学校・高等学校）
B-6	11:10-11:30	授業研究を支える省察の高度化—リフレクションシート活用による統合的手法の検討— ○山中謙司（北海道教育大学旭川校）・谷地元直樹（北海道教育大学旭川校）
B-7	11:40-12:00	自己の学びと生活や社会をつなぐ生徒の育成に関する研究 —主体的に技術に関する概念を形成できる生徒の育成を目指して— ○関健太（北海道教育大学附属旭川中学校）・伊藤大貴（北海道教育大学附属旭川中学校） ・小泉匡弘（北海道教育大学旭川校）

日本学校教育実践学会 第30回研究発表大会 分科会Ⅱプログラム 12月6日(土)

一般発表A		会場：講義棟 P103教室 座長：分科会Ⅱ 午後（森健一郎・小泉匡弘）
A-8	13:00-13:20	中学生の語彙習得における繰り返しテストセッションの効果 -Effects of Repeated Test Sessions on JHS Students' Vocabulary Acquisition- ○鎌田亮祐（北海道教育大学附属旭川中学校）・笠原究（北海道教育大学旭川校）
A-9	13:25-13:45	The Effects of Peer and Generative AI Feedback on Learners' Motivation and Engagement in English Storytelling Activities ○松橋晃輔（北海道和寒町立和寒中学校）・笠原究（北海道教育大学旭川校）
A-10	13:55-14:15	バレーボールにおけるオーセンティックな学びとはーゲームを中核とした複線型の課題別学習からー ○水嶋星陽（北海道教育大学附属旭川中学校）・小出高義（大東文化大学）
A-11	14:20-14:40	マスタールーブリックを活用した、探究における体系的な評価の確立ー総合的な探究の時間や理数探究での活用をめざしてー ○曾根 健吾（神奈川県立生田高等学校）・小原美枝（神奈川県立鶴見総合高等学校）

一般発表B		会場：講義棟 P203教室 座長：分科会Ⅱ 午後（高橋純一・植田真夕子）
B-8	13:00-13:20	生成AIに対する「冷静な態度」の形成プロセスー教科横断による「適切な取扱い」「特性の理解」から「活用」へー ○菊池勇希（北海道教育大学附属旭川小学校）・小玉光朗（北海道教育大学附属旭川小学校）
B-9	13:25-13:45	中学生のスマートフォン利用をめぐる現状と課題ー中学校教員の困り感と実践を中心にー ○田中雄也（大阪府寝屋川市立第七中学校）・米澤顕人（芦屋大学院） ・佐々木聡（湊川短期大学）・安東茂樹（芦屋大学）
B-10	13:55-14:15	問題解決的な道徳の授業づくりはなぜ浸透しないのかー道徳科の授業づくりと道徳教育のカリキュラム・マネジメントの提案ー ○水上丈実（北海道教育大学附属旭川小学校）
B-11	14:20-14:40	社会や他者とながら、「よりよい」社会を創造する生徒の育成ー変化する現実社会で学びを生かすことのできる生徒の育成ー ○吉田雅風（北海道教育大学附属旭川中学校）

一般発表C		会場：講義棟 P102教室 座長：分科会Ⅱ 午後（高阪将人・黒谷和志）
C-8	13:00-13:20	「数学史」を授業で扱う際の枠組みについての一考察ー時代や地域の社会構造に着目した教科横断的扱いー ・妹尾孝一（島根大学）・太刀川祥平（東京・三田国際科学学園中・高） ○久保良宏（元北海道教育大学旭川校）
C-9	13:25-13:45	数学科の小中合同授業にける「批判的思考」の具体化ー投影図から立体の概形を考える活動を通してー ○谷口千佳（北海道美深町立仁宇布中学校）・久保良宏（元北海道教育大学旭川校）
C-10	13:55-14:15	「非認知能力」を育む算数数学の授業に関する考察ー「学力差」に着目した「非認知能力」の顕在化ー ○菅原大（北海道士別市立上士別小学校）・松島絵里（北海道旭川市立大有小学校） ・矢口拓（北海道旭川市立永山中学校）
C-11	14:20-14:40	「態度」に関する評価についての一考察ー1995年前後の「算数・数学の基礎学力」研究からの示唆ー ○久保良宏（元北海道教育大学旭川校）・久永靖史（東京・元共立女子中学高等学校）